

No.	11-1-2	場所	飯島町日曾利	次世代への継承キーワード
名称	民家の流失状況			地形地質理解
災害現象	家屋の被災			河川 天竜川本川
補足事項				支流

- 諏訪市
- 岡谷市
- 辰野町
- 箕輪町
- 南箕輪村
- 伊那市
- 高遠町
- 長谷村
- 宮田村
- 駒ヶ根市
- 飯島町
- 中川村
- 大鹿村
- 松川町
- 高森町
- 豊丘村
- 喬木村
- 上村
- 飯田市
- 南信濃村
- 清内路村
- 阿智村
- 浪合村
- 平谷村
- 下條村
- 阿南町
- 売木村
- 天龍村

概要

日曾利では天竜川沿いの低い場所にあった田畑が冠水したほか、南カ沢など集落へ流れ込む沢沿いで大きな被害が発生した。架かっていた橋は流され、谷底の家屋をひと呑みにし、15戸が流失・全壊した。床上浸水も253戸と集落の大半が被害を受け、1名の命が奪われた。

●体験談：災害時、飯島小学校教頭

他の二つの谷も同じような鉄砲水のため、谷沿いの耕地が流失した。北沢は谷が広く、又急でないので、耕地は上流より下流まで作られていたが、鉄砲水も上流の水田で止まった。上流の山ノ田部落の水田等はほとんど土砂と流木で埋没したが、下流の耕地は流失をまぬがれたものも相当多かった。いま一つの谷、芦の沢は、急で下流100mほどしか耕地はないが、これは全部流失し、一戸あった住居も鉄砲水は家を突き破って流失寸前の状況で、産後の婦人と新生児を消防団がからくも救出した。

（「飯島町誌 上巻」より）

記録



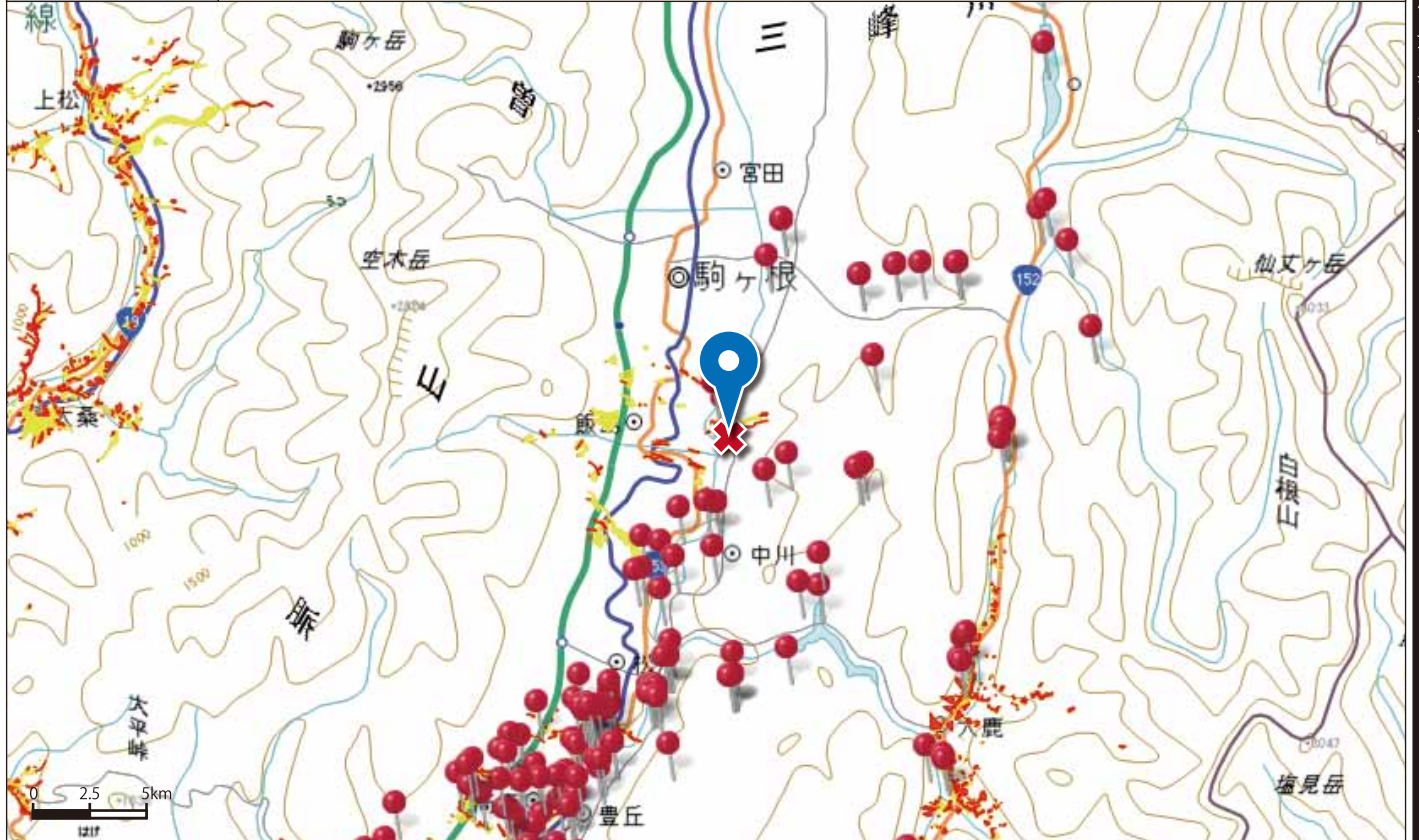
天竜川の氾濫により流失した民家

出典	「飯島町の百年」P.330/「飯島町誌 上巻」p.393		
備考			

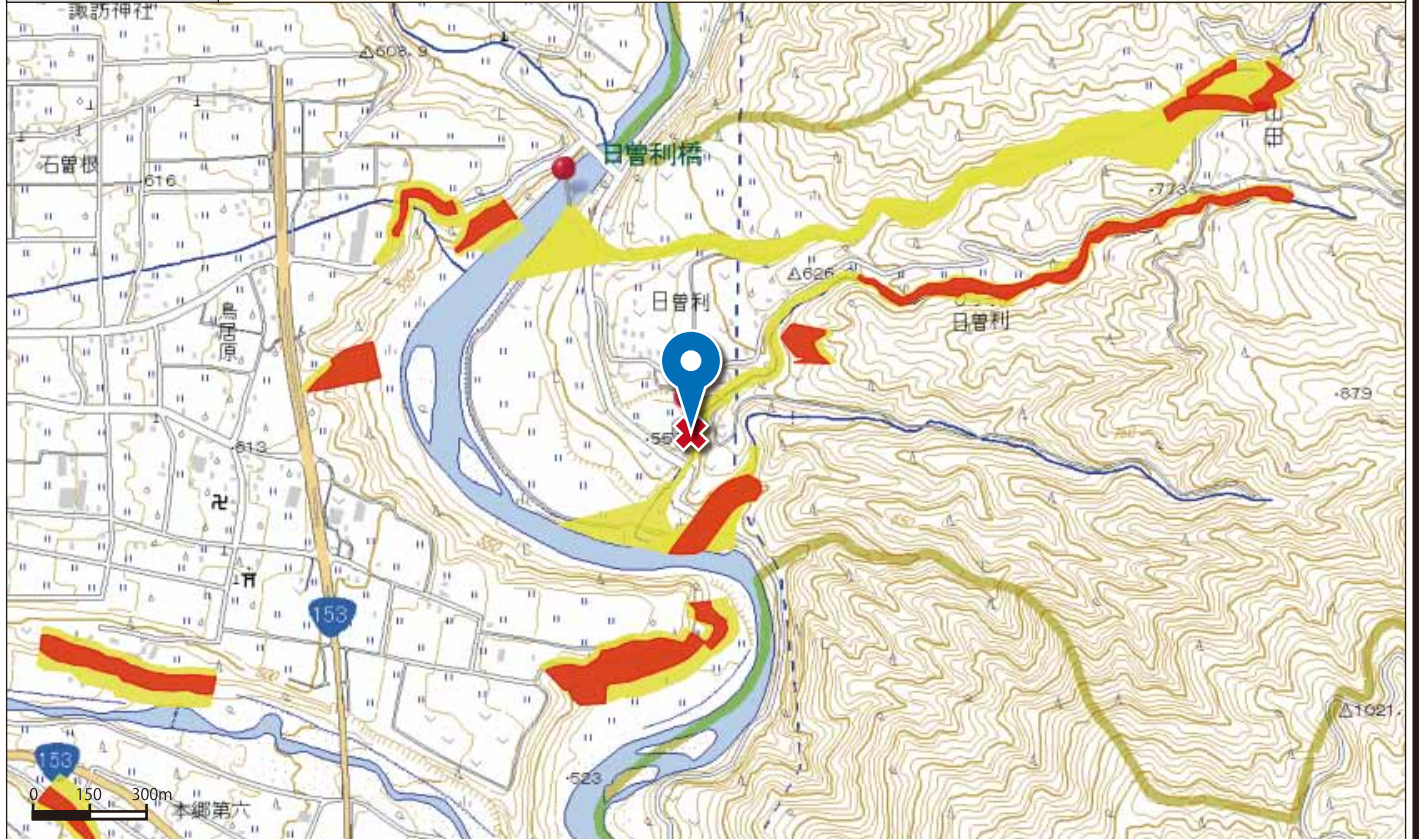
No.	11-1-2	場所	飯島町日曾利	緯度	35.675967
-----	--------	----	--------	----	-----------

名称	民家の流失状況	経度	137.950730
----	---------	----	------------

地図 広域図



地図 詳細図



備考 上記地図に表示されている、黄色の区域は「土砂災害警戒区域」（通称：イエローゾーン）といい、土砂災害のおそれがある区域を指します。また、赤色の区域は、「土砂災害特別警戒区域」（通用：レッドゾーン）といい、土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域を指します。